

敦賀ロケ映画「胸熱く」

山下さん製作 上映会に大勢市民

敦賀市出身、山下大裕^{だいすけ}さん(23)＝東京在住＝の自主映画「弥生の虹」の完成披露上映会が27日、同市きらめきみなと館で開かれた。全編敦賀ロケの映画を一目見ようと多くの人が訪れ、じっくり



完成披露上映会であいさつする監督の山下大裕さん(左)ら＝27日、敦賀市のきらめきみなと館

と鑑賞した。

上映会はこの日3回開かれ、1回目には約200人が訪れた。今春、日本映画大を卒業し映画製作の仕事に携わっている山下さん。上映後の舞台あいさつで「敦賀の人たちがいなければできなかった映画。みなさんと一緒に頑張って作り上げることができて本当にうれしかった」と述べた。

主演の1人として登場する敦賀気比高3年の濱頭優さん(17)は「敦賀の良さをどう伝えられるか考えながら演技に挑んだ。敦賀の人の温かさなどを映画から感じ取って

ふくい地域ニュース

もらいたい」と話した。映画は、閉校を控えた高校の最後の卒業生男女3人が記念のビデオレタ―製作に取り組む内容で、男女の心の機微などを描いた青春ドラマ。今春休校した西浦小をはじめ水島、金崎宮などが舞台となり、エキストラで市民も多数参加している。敦賀市を中心に企画された。

業や団体などから175万1千円の支援を受けて製作された。映画を鑑賞した敦賀気比高3年の安川雄山君は「自分の知らない場所がたくさん出てきて敦賀の良さに改めて気づかされた。また、同じ高校生の話で共感でき、胸が熱くなった」と話していた。

(西田光)